

令和2年度 第1回経営協議会 議事録

日 時：令和2年7月16日（木）14：00～15：30

出席者：稲永議長（理事長）、木村委員（学長）、宮脇委員、百岳委員（専務理事）、金子委員、徳永委員、小松委員（副学長）、光石監事、秋山監事

場 所：長崎県立大学佐世保校第1会議室・第2会議室

配付資料

- 資料 1-1 平成31事業年度に係る業務の実績の実績に関する報告書（案）
- 資料 1-2 実績報告書抜粋版
- 資料 1-3 第3期中期計画・年度計画の評価基準
- 資料 2 平成31事業年度 財務諸表（案）
- 資料 3 平成31事業年度 財務諸表（案）の概要
- 資料 4 平成31事業年度 決算報告書（案）
- 資料 5 平成31事業年度 事業報告書（案）
- 資料 6 当期総利益について
- 資料 7 独立監査人及び監事監査報告書
- 資料 8 長崎県立大学の現況について

議 事

【審議事項】

- （1）平成31事業年度に係る業務の実績に関する報告書について
- （2）平成31年度決算について

【報告事項】

- （1）大学の現況について

【審議事項（1）】平成31事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

○事務局より資料1-1～資料1-3に基づき、業務実績等について説明を行い、異議なく承認された。

- ・平成31事業年度における事業について、資料1-2により、中心となって取り組んだ事業について説明を行った。また、資料1-3により法人の自己評価についての判断理由等について説明を行った。

【審議事項（２）】平成 31 年度決算について

○事務局より資料 2 から資料 7 に基づき、平成 31 年度決算について説明を行い、異議なく承認された。

- 貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書等で構成される財務諸表は、地方独立行政法人会計基準およびその実務指針等に基づき作成しており、事業報告書及び決算報告書とともに、地方独立行政法人法第 34 条の規定により、知事へ提出する。

（主な質疑等）

委 員）支払利息の内容はどのようなものか。借入金等があるのか。

事務局）借入金ではなく、ネットワークシステム等のリース資産に係る支払利息である。

委 員）毎年経常利益が出ているが、大学として経常利益が多いことは良いことなのか。どのように評価しているか。

事務局）予算としては収支均衡で組んでおり、経常利益が出るということは予算を消化できていないということであり、よろしくないと思っている。収入に見合った支出ができるよう適正に執行してまいりたい。

なお、今年度の経常費用が減少した主な要因として、人件費の減少が挙げられる。一部の教員を非常勤として雇用しているが、旧学部学科のカリキュラムに係る非常勤職員の雇用減等により執行残が生じたものである。

委 員）積立金はどのように処理するのか。

事務局）人件費に係るものは、第三期中期計画終了時に県へ返還しなければならない。目的積立金については、自助努力により節約したものであり、県に返還する必要はない。今後、必要に応じ教育研究充実のために活用する予定である。

【報告事項(1) 大学の現況について】

○事務局から資料 8 に基づき、令和 2 年 5 月 1 日現在の教職員数及び学生数、本学の就職状況等について報告を行った。

以上